

学校だより

平成31年2月18日発行

第32号

椎の木



流山市立東部中学校

3年生を送る会に向けて

3月5日(火)本校体育館にて3年生を送る会が行われます。3学期の学校経営の重点は「感謝」と「新しいスタートへの準備」です。3年生は今、受験真っ盛りですが、進路を内定した生徒から卒業に向けての準備を始めています。1, 2年生は3年生への感謝の気持ちを表すために、3年生を送る会に向けての取り組みが始まっています。昼休み等の短い時間を活用しながら、実行委員会の開催や発表の準備、そして和太鼓の練習と忙しく動きます。教職員も生徒と共に活動することを大切にしていますので、職員室にはだれも戻らず、朝から夕方まで活動を共にしています。それも一重に、「生徒の心を耕し、人として成長してほしい」という願いからです。

今年の卒業式は、例年と少し形式をかえ、儀式的部と巣立ちの部の二部制にし、3年生が体育館のひな壇に移動し、保護者の方と対面をして、巣立ちの決意を示します。保護者の方に3年生の姿を見ていただき、我が子の成長と義務教育9年間の終了を共に祝福したいと思います。ぜひ、ご参加の程よろしくお願ひします。

教育は学校とご家庭がパートナーとして協力体制を強化し、地域の方々のご協力をいただきながら、進めていくことが最も大切と考えています。そのためにも学校がどんな願いを持ち、どんな取組をしようとしているのか、生徒の様子や活躍の状況はどうか、情報の発信をしていくことが大切であると思います。学校便りも今年度32号の発行となりました。HPもタイムラグなく更新をしていきたいと思ひます。5月よりアクセス数が16000件を超えました。様々な方が東部中学校に関心を寄せていただいている証しと感謝申し上げます。今後もどうぞよろしくお願ひします。



1年生 **高松 乃愛さん**…1年生全員が「一心同体～感謝の気持ちを伝え、心に残る発表にしよう」という目標に向かって自分たちの仕事に取り組んでいます。一人ひとりが3年生への感謝の気持ちを伝えるために、リーダーを中心に声をかけ合い、最高の発表を目指しています。3年生が感動し、また、私たちが2年生になるための決意が伝わるような発表ができるように全力でがんばっていきます。

2年生 **高橋 花さん**…私は去年の自分達の発表だけではなく、先輩方の素晴らしい発表を超えたものをつくり、3年生や1年生、そして先生方にも「2年生には安心して東部中学校を任せられる」と思ってもらえるような最高の送る会にしたいです。そのためにも自分の仕事である演劇や歌声活動を中心に練習に励みたいと思ひます。実行委員としてみんなをリードできるように全力でがんばります。

小中交流・小学校学習サポートの取組

公立高校の入試日に進路内定者による小学校への学習サポートを行いました。このねらいは3つあります。①小中学校の交流を行い、中学校の様子を小学生に説明することで、小学生に安心感を持たせ、中学校への理解をより一層深める。②小学生に中学校入学までの準備と心構えをさせる。③中学3年生に地域の一員として、小学生を大切に、共に歩いていこうとする気持ちを育てる。3年生は小学生に丁寧にやさしく接するなど、人としての成長を感じることができました。

3年 小野寺 琉汰さん

もう少しで東部中学校に入学する6年生に、主に学習のサポートや東部中学校の様子を伝えるために東小に出向きました。授業のお手伝いをしたり、集会の中で中学校の説明をしたりと楽しい時間を過ごしました。入学する前に少しでも不安を取り除け、希望を持って入学できるようになるとよいと思います。



食育集会

2月7日(木) 1, 2年生を対象に食育集会を行いました。八木中学校から栄養士の先生を招き給食がいかに様々な点で配慮され、安全においしく提供されているか。世界中では飢餓で1分間に17名程度の方が死亡していることを知り、自分たちがいかに恵まれているか、そしてこれから食を大切に、健康な体をつくるのが大切であるということ学びました。

修学旅行に向けての事前学習集会

2年生は2月8日(金)修学旅行の事前学習として松戸市より講師を招き、京都奈良の文化財についての学習を行いました。生徒はこの学習会に参加し、より一層京都奈良に関心を持つことができました。3学期は3年生を送る会と並行して修学旅行の準備をしていきます。思い出に残る感動的な修学旅行にしてほしいと思ひます。

新入生半日入学が行われる

2月13日(水)新入生半日入学を行いました。これは入学予定の6年生に中学校の様子を説明し、不安を取り除き、安心して入学してもらえるように生徒会が企画したものです。中学校の説明や部活動見学、そして中学校教員との面談を行いました。



道徳研修会

2019年度より中学校では道徳が「特別な教科道徳」として位置づけられ、教科としての取組が始まります。そのために今年度2回目の道徳の研修を行いました。今回は外部より講師を招き、授業作りと評価に重点を置き、職員みんなで意見交換を行いました。道徳教育は心を耕す教育です。道徳的価値の教え込みでなく、生徒が議論し、価値を深めていく授業を目指します。次年度授業公開も計画します。

